

【経済時系列解析と歴史研究—分析モデルの開発とその応用—】

本コンファランスは、以下の共催となっております。

- ・ 和歌山大学経済学会
- ・ 科研費（基盤 C）『近現代日本の米穀市場における時変効率性と情報完備性の計測と比較』（代表者：野田顕彦）

原則として、どなたのご参加も歓迎致します。ただし、本コンファランスは、経済時系列解析あるいは歴史研究に関する非常に高度な知識を前提としたものですので、その点には十分にご留意下さい。

オーガナイザー：金澤孝彰（和歌山大学）
野田顕彦（和歌山大学）

日程：2013年9月19日（木）

会場：和歌山大学経済学部本館棟5階第一会議室

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷930番

開会の辞：野田顕彦（和歌山大学）（12時30分～12時35分）

セッション1：（12時35分～14時05分）

座長：野田顕彦（和歌山大学）

- ・ 伊藤幹夫（慶應義塾大学）
“Non-Bayesian Time-Varying Vector Autoregressive Models for Financial Econometrics”
- ・ 野田顕彦（和歌山大学）
“Dynamic Linkages Between Tokyo and Osaka Rice Futures Markets in Prewar Japan”

コーヒーブレイク： (14時05分～14時35分)

セッション2： (14時35分～16時05分)

座長：前田廉孝（西南学院大学）

- ・ 前田廉孝（西南学院大学）
「時変効率性の計測に基づく米価史研究の意義と展望」
- ・ 山本裕（香川大学）
「植民地における商品市場の実態—満州に焦点を当てて—」

閉会の辞：金澤孝彰（和歌山大学） (16時05分～16時10分)

懇親会（会費制）

場所：TBA

講師プロフィール（報告順）

1. 伊藤幹夫（慶應義塾大学経済学部准教授）
2. 野田顕彦（和歌山大学経済学部講師）
3. 前田廉孝（西南学院大学経済学部専任講師）
4. 山本裕（香川大学経済学部准教授）